



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

子どもを守るために

乳幼児のいる家庭の備え

発災直後から断水になるかもしれません。マンションでは停電によるポンプ停止も考えられます。大人は一日三リットルを三日分必要だとわれています。

飲料水
保存期間が短いので、町では現在備蓄していません。家庭でストックしておく習慣にしてください。

粉ミルク
【乳幼児のための持ち出し品】

非常時に高いと思われま。幼児期からの防災教育は、将来の子どもの命と家族を守る減災につながります。東海・東南海地震が発生すれば、阿久比町のほぼ全域で震度5強、6弱の揺れが起こると予測されています。また、近年は非常に多くの風水害がこの地方でも発生しています。皆さんの家族への被害が少しでも軽減できるよう、防災意識を持つことが大切です。特に乳幼児のいる家庭では、日ごろからの備えをしてください。一般的に最低三日分必要だといわれています。

乳幼児のいる家庭の備え
今後三十年以内に東海地震の発生する確率は八十七パーセント、M8.0程度、東南海地震が発生する確率は六十〜七十パーセント程度、M8.1程度といわれています。現在乳幼児の子どもが成人になるまでに、この大規模地震に遭遇する可能性は

防災への意識改革

124

安全で住みよいまちづくり

ニュース

防災交通課 ☎(48)111 (内208)

防災緊急情報を携帯電話で

町民の皆さんに、災害に関する情報や台風などの気象情報を迅速、的確にお知らせするために、「あんしん・防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。

災害時緊急メール登録者数1,138人(12月1日 現在) インターネット接続画面からアドレスを入力してください。

<http://www.anshin-bousai.net/agui/>

すべての携帯電話端末に対応しています。

阿久比町のHPからも閲覧できます。

阿久比町のHPアドレス

<http://www.town.agui.lg.jp>



QRコードの読み取りに対応した携帯電話を使っている方は、QRコードを読み取ることでアクセスができます。

哺乳瓶
電気ポット

停電になれば使えません。家庭用カセットコンロとやかんで代用します。

紙おむつ

町では備蓄していません。家庭でストックしておく習慣にしてください。

おしりふき

母子手帳

おんぶひも

避難するときに両手が使えないと不便で危険です。

着替え

ベビーフード

食物アレルギー対応食品(食物アレルギー)の心配のある乳幼児) 非常持ち出し袋

地震はいつ発生するのかわかりません。平日の昼間は母子だけの家庭が多いと思います。離れた家族と連絡をとる方法は、NTT災害伝言ダイヤル17171や各携帯会社の開設する「災害用伝言版」が有効です。

利用方法と避難するときの集合場所を取り決めておくことが大切です。

保健センターでは、三カ月児検診の際、乳幼児を持つ母親に冊子を配布し、防災啓発をしています。防災交通課でも、防災についての相談を受けています。気軽に相談ください。

備えは、三カ月児検診の際、乳幼児を持つ母親に冊子を配布し、防災啓発をしています。防災交通課でも、防災についての相談を受けています。気軽に相談ください。